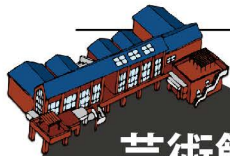


講師：緒方泉氏（九州産業大学地域共創学部教授）

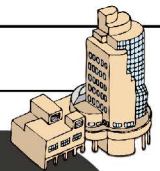


芸術館

2023.

7.16. sun

博物館浴で リラックス



美術館

2023.

7.17. mon

実証実験の参加者の募集



作品鑑賞に癒しの効果？

博物館浴とは、博物館見学を通して、博物館の持つ癒し効果を人々の健康増進、疾病予防に活用する活動です。

博物館や美術館に行くと、「落ち着く」「うっとりする」などの声を聞くことがあります。しかし、その癒し効果を証明する科学的な根拠は不十分です。九州産業大学緒方泉先生は、博物館での癒し効果を検証するため、展覧会の鑑賞の前後に、生理測定（血圧、脈拍、唾液アミラーゼなどのバイタルデータ）、心理測定（POMS、VAS法など質問紙）を全国で展開しています。この度、下記の要領で博物館浴の実証実験をすることとなりました。

協力館
01

道立釧路芸術館

開館 25 周年記念
ヨーロッパ近代絵画の巨匠たち

日時：7月16日（日）10:00~12:00

対象：一般の方 15 名（先着順）

参加料：無料

申し込み方法：電話か E-mail

☎ 0154-23-2381

✉ kushiro-artmu@c-linkage.co.jp

名前、住所、メールアドレス、電話番号、年齢
をお知らせください。

協力館
02

釧路市立美術館

いきもの会議

お申し込み



日時：7月17日（月）10:00~12:00

対象：中学生~大学生 15 名（先着順）

参加料：無料

申し込み方法：当館ウェブサイトお申し込みページより、

必要事項（名前、住所、メールアドレス、電話番号、学年、
学校名、生年月日）をご記入の上、送信してください。

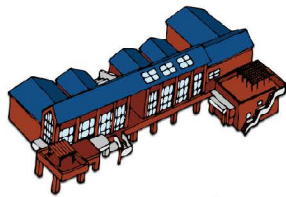
<https://h-bijutsukan.net/event/changelives/>

問い合わせ：sh-artmuseum@city.kushiro.lg.jp

どちらか1館にお申し込みください。お1人の方が両館にお申し込みすることはできません。

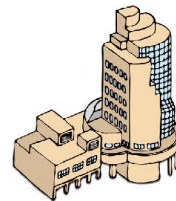
博物館浴でリラックス スケジュール

講師：緒方泉氏（九州産業大学地域共創学部教授）



7月16日（日） 道立釧路芸術館

主催：北海道立釧路芸術館、九州産業大学



7月17日（月・祝） 釧路市立美術館

主催：釧路市立美術館、九州産業大学

- 9:30 受付開始（1F ロビー）
- 10:00 ご挨拶
博物館浴の説明
- 10:10 実験①
作品鑑賞前のストレス度測定
- 10:35 作品鑑賞
「ヨーロッパ近代絵画の巨匠たち」展鑑賞
- 11:05 実験②
作品鑑賞後のストレス度測定
- 11:25 休憩
- 11:35 ふりかえり
「博物館浴研究の今」について、感想など
- 12:00 終了

- 9:30 受付開始（まなぼっと3F 美術館）
- 10:00 ご挨拶
博物館浴の説明
- 10:10 実験①
作品鑑賞前のストレス度測定
- 10:35 作品鑑賞
「いきもの会議」展鑑賞
- 11:05 実験②
作品鑑賞後のストレス度測定
- 11:25 休憩
- 11:35 ふりかえり
「博物館浴研究の今」について、感想など
- 12:00 終了



解散後も、展覧会をご覧いただけます
都合により、一部内容を変更する場合があります

お申し込み方法（先着順）

釧路市立美術館
Kushiro city Museum of Art
まなぼっと幣舞 3F

電話か E-mail

☎ 0154-23-2381

✉ kushiro-artmu@c-linkage.co.jp

お名前、ご住所、メールアドレス、電話番号（緊急連絡用）、生年月日をお知らせください。

提出いただいた個人情報は、受講申込み手続きを目的として使用し、それ以外の目的や第三者に提供することはありません。

当館ウェブサイト

k-bijutsukan.net/event/changelives/

お名前（ふりがな）、ご住所、メールアドレス、電話番号（緊急連絡用）、学年、学校名、生年月日をご記入の上、送信してください。

受講希望者は必ず保護者の同意を得てください。また、提出いただいた個人情報は、受講申込み手続きを目的として使用し、それ以外の目的や第三者に提供することはありません。



○安全配慮：実験の安全確保のため、職員を配置するとともに、1日のレクリエーション傷害保険に加入します。
○人権の保護及び法令等の遵守への対応：本プログラムでは、参加者の血圧・脈拍データに加え唾液アミラーゼも採取するため、九州産業大学「ヒトを対象とした研究に関する倫理委員会」の承認を得た上で実施します。具体的には、参加者に対してプログラムの内容について、口頭・文書で説明し、同意をいただいた後に実施します。採取したデータについては、個人情報が特定されないよう匿名化した上で、専用の記録媒体に保存し、研究代表者以外が見ることができないようにします。